小学生（低）礼拝4月①

「神様」について

きょうは神様のことをお勉強しましょう。

まずはみ言を訓読します。

**「神様は、私が存在する前にいらっしゃったのであり、私が考える前にいらっしゃったのであり、 私のすべての感覚、私の一切を主管するお方です。」天一国経典『天聖経』 P.23**

**「絶対的な神様が、なぜ人間を作ったのでしょうか。お金のために作ったのではありません。・・・愛のためです。・・・そのような観点から、「神様は父であり、人間は息子、娘だ」という言葉がでてくるのです。」天一国経典『天聖経』P.371**

　まずはみんなに質問です。神様はいると思いますか？いないと思いますか？これは簡単ですね。もちろん、正解は「いる」です。じゃあ、つづけて質問です。神様はどこにいると思いますか？正解は「みんなのすぐそばにいる」です。

　すぐそばにいるのに、どうして見えないのでしょうか。そう、それが不思議なのです。

神様はとっても頭がいいのです。なので、神様は自分のことを人間からは見えないようにされたのです。なぜそのようにしたのでしょうか？

なぜなら、もし神様が目に見えたら、悪い考えをもった人がいれば「独り占めしてしまえ」って、神様を捕まえてしまうかもしれないからです。

そうなったら神様はとっても困ってしまいます。そして神様がいなくなったら、ほかのみんなも困ります。それこそ世界中の人が困ってしまいます。

だから、神様は自分のことを私たちからは見えないようにしました。そうしたら、誰も神様を捕まえることができないですからね。

それでは、つぎの質問です。

神様の大きさはどれくらいでしょうか？地球よりも大きいと思う人？

それとも、蟻よりももっともっと小さいと思う人？(全体に質問)

答えは、どっちも正解！

神様は、大きくなろうとしたら地球よりも、宇宙よりも、もっともっと大きくなれます。

小さくなろうとしたら、蟻よりも、砂つぶよりも、もっともっと小さくなれるのです。

大きくなって地球全体をみつめながら、誰か悲しんでいる人をみつけたら、ひゅーんっと、小さくなって飛んで行ってその人を励ましてくれます。

そして、もっともっと小さくなって、みなさんの心の中に入って「がんばれー、負けるなー」って応援してくれたりもします。みんなも心が悲しかったのに、 なぜか、急に元気がでてくることはないですか？あれ、実は神様の応援のおかげなのです。

なんで神様はそんなことするのでしょうか。それは、神様はみんなの親だからです。でも、みんなには、お父さんとお母さんがいますね。お父さんやお母さんのほかに、神様も親ってことでしょうか？親がほかにもいるってなんか変ですね？どういうことでしょうか？

みなさんはお父さんと母さんから生まれました。じゃあそのお父さんとお母さんは誰から生まれたのでしょうか？もちろんお父さんとお母さんです。みんなにとってはおじいちゃんとおばあちゃんになるよね。

じゃあ、おじいちゃんとおばあちゃんは、誰から生まれたのでしょう。

やっぱりお父さんとお母さんですよね。みんなにとってはひいおじいちゃんとひいおばあちゃんになりますよね。

そして、ひいおじいちゃんとひいおばあちゃんにも、やっぱりおとうさんとおかあさんがいますよね。どんどん遡っていくと、あら不思議、最初のお父さんとお母さんがでてくるんだ。

それをアダムとエバと言います。このアダムとエバの親が誰かというと、それが神様なのです。だから、神様にとって、みんなは子供なのです。そして、みんなにとって神様は親なのです。

みんなが泣いているとき、お父さんとお母さんは優しく慰めてくれると思います！ みんながいいことをしたら、お父さんとお母さんは喜びながら褒めてくれますね！

神様も、同じなのです。みんなが泣いているとき、神様も優しく慰めてくれています。

みんなが良いことをしたら、神様も喜んで褒めてくれているのです。

目に見えないし、声も聞こえないから、なかなか気づかないかもしれないけれど、神様はいつもみんなと一緒にいてくれています。目に見えないけど、いつも一緒にいるのです。隣にいるときもあれば、

心の中にいるときもあります。 もしかしたら大きくなって、空の上から見ているかもしれません。みんなに幸せになってほしいから、ずっとずっとみんなのことを見てくれています。

いつも神様が一緒にいてくれていることを忘れないで、神様を喜ばせるために、毎日頑張りましょう！